

10/23 (日) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 10月17日(月) 11時00分

発表項目 (行事名)	「新・農業人フェア 農業EXPO」への宗谷総合振興局ブースの 出展について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>宗谷総合振興局では、管内農業の担い手対策として、新規就農者や酪農ヘルパーなど酪農関連産業の人材確保に向け、道内外に向けた積極的かつ継続的な宗谷酪農のPRや誘致活動に取り組んでいます。</p> <p>この取組の一環として、就農相談会「新・農業人フェア 農業EXPO」の「ご当地農業相談ブース」に出展しますので、お知らせします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)10月23日(日) 10:00～16:30</p> <p>2 場所 東京国際フォーラム ホールE1 (東京都千代田区丸の内3丁目5-1)</p> <p>3 その他 「新・農業人フェア 農業EXPO」</p> <p>日本全国から自治体や農業法人、就農支援機関などが多数出展し、農業未経験者から就農希望者まで、農業に興味がある様々な来場者に、直接、PR・情報発信・相談活動を行うイベント。</p> <p>「ご当地農業相談ブース」</p> <p>都道府県や全国の自治体などが出展し、農業を始めることに関する様々な相談ができるブース。</p>		
参考	本フェアには、振興局のほか、管内の市町村からも出展がある予定です。		
報道(取材)に当たってのお願い	詳細等については、下記連絡先までお問い合わせ願います。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当(連絡先)	産業振興部 農務課 主幹兼農業経営係長 片桐 美有紀 TEL: 0162-33-2602 (内線2702) 農業経営係技師 川上 樹 TEL: 0162-33-2950 (内線2721)		

「新・農業人フェア 農業EXPO」主催者ホームページから抜粋



農業の魅力と仕事が集まる
「国内最大級」イベント

東京:EXPO
10/23(日)
国際フォーラム

東京:LIVE
11/5(土)
日本橋プラザ

新・農業人フェアとは

「いつかは独立して農業を仕事にしたい」「家族と一緒に農業で新生活を始めたい」

「農業に興味があるが何から始めれば良いかわからない」など、

農業に興味がある、これから農業に一步を踏み出そうと言う方、

農業を仕事にしようと考えている方など様々な方が情報を得られるイベントです。

各自治体や農業法人に直接質問ができたり、

資金や農地、国の支援制度のご案内や各種セミナーなど、様々なコンテンツをご用意しております。

お一人ではもちろん、お友達同士やご家族連れでもお気軽にご来場いただけます。

入場無料

服装自由

当日参加OK

未経験者歓迎

入退場自由

感染防止策として、定額事前予約を推奨しております。

新・農業人フェア

公式  YouTube
チャンネル



公式チャンネルはこちら

新・農業人フェア開催日程

東京

2020年

10月23日(日)

10:00~16:30
(受付開始15:00)

開催種別 農業EXPO

会場 東京国際フォーラム ホールE1

所在地 [東京都千代田区丸の内3丁目5-1](#)

イベント種別

農業EXPO

日本全国から自治体、農業法人、就農支援機関など各種団体が多数出展。

農業未経験者から独立就農希望者まで様々な情報を集めることができます。



農業就職・転職LIVE

出展団体を農業法人に特化した就農相談会。

社長や人事担当者に仕事内容や職場環境など具体的な話が聞けます。学生・求職者・社会人の方も大歓迎!



[イベント内容・見どころを詳しく見る](#)

新型コロナウイルスの感染対策について

当イベントでは、国際見本市連盟(UFI)及び日本展示協会が5月に発表しました

「『新型コロナウイルス感染症』収束後の展示会およびB-to-B簡談イベント再開のための世界的な枠組み」指針に則り、「催事スタッフと参加者の安全の確保」「物理的距離を取ることの履行」「健康・安全手段の強化」「混雑コントロール実践」「様々な措置の推奨と実行」を対策措置として請じ、以下の取り組みを全てのイベント関係者のご理解ご協力の上、実施致します。

■会場および運営について

□ブース・レイアウト

- ・ブースや通路間のスペースを考慮したレイアウト
- ・ご出展者と来場者との間に飛沫防止用の衝立を設置
- ・各ブース定員を最大4名まで(出展者2名/来場者2名)とし、それを超える場合は待機席を用意、または場外で待機
- ・ドアや窓の常時開放による場内全体の換気実施
- ・筆記用具の使いまわし禁止(各自持参を依頼)

□運営スタッフの対応

- ・チェックシートによる日頃の自己ヘルスチェック実施
- ・開催当日の検温(朝・昼)
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底(1時間毎に1回)
- ・マスクの着用遵守、ポジションによりフェイスガード着用

他

■来場者(出展者含む)対応について

- ・来場者全員へマスク着用を依頼
- ※着用時は熱中症・脱水不足等に対する注意喚起
- ・入場時に非接触型体温計にて検温
- ※37.5度以上の来場者は入場不可とする
- ※その他、咳・喉の痛み等、体調に異常がある場合も同様
- ・入場時に手指等をアルコール消毒
- ・咳エチケット及び大声での会話をしないよう依頼
- ・会場内では各人1~2m程度の間隔をあげる
- ・来場者全員の連絡先取得(緊急時連絡用措置)
- ・直行直帰の推奨
- ・場内空席時は入場制限を実施(HPでの事前予約推奨)

他

イベント種別

農業EXPO

日本全国から自治体、農業法人、就業支援機関など各種団体が多数出展、
農業未経験者から独立就農希望者まで様々な情報を集めることができます。

【知る】ご当地農業相談ブース

都道府県、全国の自治体などが出展し、農業を始めの事に関する様々な相談が出来るブースです。

ご当地ごとの農業に詳しい相談員が、「地域の特色」「生産環境」「地域の特産品」「地域の支援体制補助金」「就農に関する相談」など、その地域で農業を始めたいと思ったような方法があるか、何を留意するか、何が必要かを聞くことが出来ます。

地元で働きたい方、農業をしたい地域が決まっている方などは是非相談してみてください。



【働く】農業法人就職ブース

農業生産法人や個人農家が働きたい人を募集しているブースです。

既述している作物や仕事内容、仕事のやりがい、働く環境など経営者や人事担当から直接詳しい話を聞くことが出来ます。

独立や移住に際しての体験談などが聞けるブースもあります。

また、インターンシップを実施している農業法人（農家）ではインターンシップ情報も案内してくれます。

（※一部将来の独立も前提とした募集もあります。）



【習う】農業研修生ブース

将来的に農業で独立するステップのひとつとして「研修生」として農業法人（農家）や公的機関が運営する研修施設に入る方法があります。

このブースでは研修の詳細な内容、1日の流れ、研修環境の話などを聞くことが出来ます。（※雇用ではありません）

色々なタイプの過去の研修生の話も聞くことができ、自分に適した就農に対する具体的なかつ現実的なアドバイスも聞くことができます。



【学ぶ】農業学校ブース

農業大学校や教育研修機関などが出展し、各種相談を受け付けるブースです。農業も仕事にするうえで専門知識を身に付ける必要があります。本も読んだり経験者から話を聞く方法もありますが一足先回り学校に通う方法があります。

高校生の進学先としてはもちろん、社会人が入ることが出来る学校・コースがあり、その人の業種に合ったカリキュラム。

オープンキャンパスのご案内などについて聞くことが出来ます。

